

# 母の日の日曜日午後ひと時

梅田富雄(化工会)

コロナ禍のなか、第 2 次緊急事態宣言が出され皆さんはどのように過ごしておられるでしょうか。今日は母の日、午前中に長男からワイフにご機嫌伺いの電話がありました。

外出自粛の最中、ゆっくりレストランでくつろぐこともできず、原稿書きで時間を費やし、デジタル化からシステムエンジニアリングの現在に至る推移へと当初の想定以外の内容に発展的に紙数を膨らませる結果になっている今日この頃です。

午前中に市川駅周辺に出掛け、銀行への立ち寄りと夕食の食材を買って、またダメか思いつつ、薬局によって見ました。幸運にも初めてマスクを買うことができました。午前中に手の洗浄用のアルコール消毒液をアマゾンから注文し、やっと新しい生活の準備が整い、気をもまなくても済むようになりました。

いつもながら午後のひと時、コーヒーを飲みながらテレビを観ていましたが、今日は日曜日久しぶりにコロナ関連のニュース番組から離れて NHK BS 1 チェネルで空港ピアノと駅ピアノを続けて観ていました。イタリア、シチリアの空港に備え付けられたピアノの演奏と続いてロンドン市中のセントパンクラス駅備え付けのピアノの演奏を聴いていました。いずれも行き交う旅行客、子供から年寄りまでが自由にピアノ演奏をする番組で個々の人生の歩みや人生観などの披露もあって楽しい内容に夢中になりストレスの解消になりました。

ぜひチャンスがあったらご覧になるとよいとお勧めします。時折演奏者が話す英語のフレーズも参考になります。例えば今日の収穫は、「これからの長い年月」に対する「long time to come」という英語表現は to come と後ろにつけただけのうまい表現は簡潔で気に入りました。それにしても駅や空港にピアノを設置して多くの人々が演奏できる空間は、わが国で始めたらどうなるか、もしかして埃をかぶって終わりになるのでは、と試してみたりしました。オーブ

ンで自己表現が得意な国民性の違い以外に人生の楽しみ方を知っていてチャンスがあれば実行する点にうらやましさを感じました。

最近、ポストコロナについての議論が始まったようで著しく異なる社会、経済の状態を描く人が多く見受けられ、どうなるか、興味があることですが、とにかく現状の好ましくない状況を終わらせることが最優先であることは言うまでもないことでしょう。

同期会 to come をどのように楽しいものにするか、を思い描きながらもうしばらく皆さんのご自愛と異状なきことをお祈りいたします。たわごとでした。

(2020/5/10)